

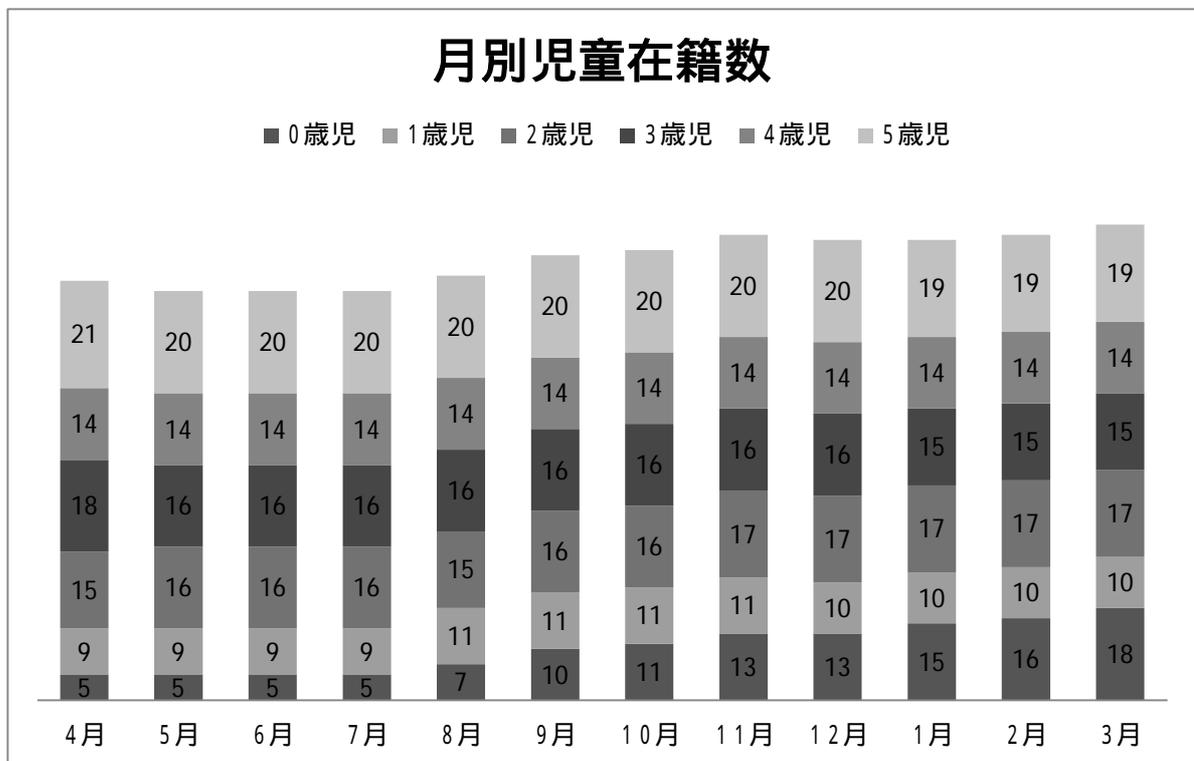
令和4年度 事業報告書

多伎こども園

令和4年度 月別園児在籍数(月初め)

月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	市内	市外
4月	5	9	15	18	14	21	82	82	0
5月	5	9	16	16	14	20	80	80	0
6月	5	9	16	16	14	20	80	80	0
7月	5	9	16	16	14	20	80	80	0
8月	7	11	15	16	14	20	83	83	0
9月	10	11	16	16	14	20	87	87	0
10月	11	11	16	16	14	20	88	88	0
11月	13	11	17	16	14	20	91	91	0
12月	13	10	17	16	14	20	90	90	0
1月	15	10	17	15	14	19	90	90	0
2月	16	10	17	15	14	19	91	91	0
3月	18	10	17	15	14	19	93	93	0

1,035



利 用 率

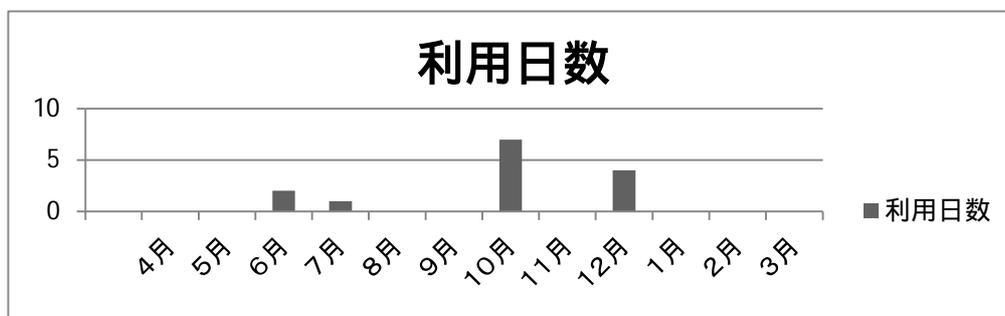
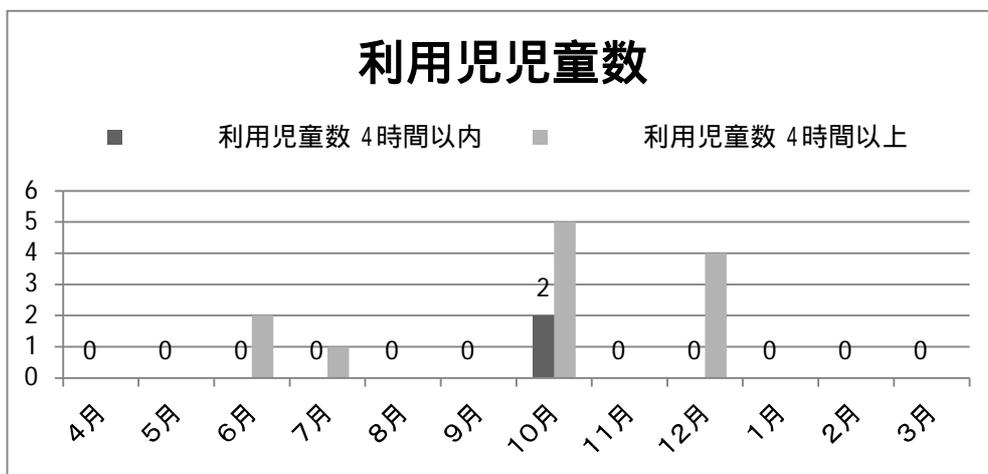
年 間 平 均

75.0%

(定員115名)

令和4年度 一時保育事業

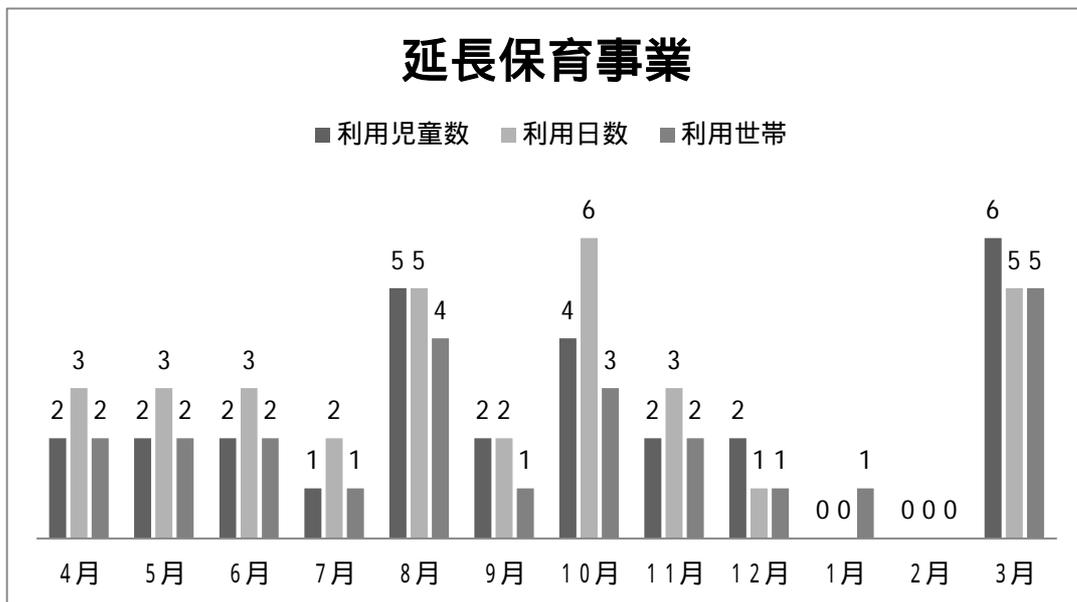
月	利用児童数		合計	利用日数	利用世帯数
	4時間以内	4時間以上			
4月	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0
6月	0	2	2	2	1
7月	0	1	1	1	1
8月	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0
10月	2	5	7	7	1
11月	0	0	0	0	0
12月	0	4	4	4	1
1月	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0
合計	2	12	14	14	4



*昨年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を取りながら、希望する方への一時保育を園の職員体制が整った時には行った。しかし、コロナの影響を受け全ての希望をお引き受けすることはできなかった。

令和4年度 延長保育事業

月	利用児童数	利用日数	利用世帯
4月	2	3	2
5月	2	3	2
6月	2	3	2
7月	1	2	1
8月	5	5	4
9月	2	2	1
10月	4	6	3
11月	2	3	2
12月	2	1	1
1月	0	0	1
2月	0	0	0
3月	6	5	5
合計	28	33	24



保護者の就労状況により、昨年より少し利用が増えた。祖父母の協力が得にくい核家族世帯の利用が主であった。

令和4年度 保育の取り組み

今年度の取り組みと反省

- ・教育課程をもとに、年間指導計画・月案・週案を作成し保育に取り組んだ。月末にカリキュラム会を行い保育の検討をし、毎月反省と評価をすることができた。
- ・コロナ禍の影響も受け、園児の体力面での低下傾向の改善を図るため、以上児クラスでは、年間継続的に朝マラソンを行うなどして、制限の中でできる活動の工夫を行った。継続することで、体力面はもとより、園児の育ちや自信にもつながる姿が多くみられた。また、カブトムシの幼虫を3クラスで育て、成長見守る中での感動体験を味わったり、野菜の栽培等から食育への推進にも繋がった。
 - ・今年度は、昨年度に増して、新型コロナウイルスの直接的な影響を受け、休園や部分休園等の緊急対応を数回行った。感染拡大防止に努め、さらに園内の消毒・おもちゃの管理・保護者の受け入れの仕方等を強化して、日々の保育に取り組んだ。
- ・行事については、その時期の感染状況や園内の感染状況に応じて、中止や延期、人数制限や分散等、工夫をして出来るだけ保護者の方に子どもの育ちを見ていただけるようにした。また、今年度は、後期に動画配信を取り入れ、園の様子を各家庭で見ただけのような取り組みも行った。
- ・4・5歳児の特別活動については、講師の先生にもご協力いただき、リモートやあらかじめ撮影したものを利用して活動を行った。
披露の場も減っている事から、園内の誕生会等に発表の場を設けて、園児の育ちにつながるように工夫した。

教育・保育の取り組み

内容	対象児	講師等	活動内容
生活習慣の自立に向け	全園児		<ul style="list-style-type: none"> ・一日の生活の見直し ・あいさつ運動 ・給食指導 手洗い指導 歯磨き指導 ・当番活動の工夫 ・家庭との連携 ・保護者さんへのアンケート実施
自然体験活動	全園児		<ul style="list-style-type: none"> ・園外保育 地域との自然とのふれあい ・トゥーリーマキ公園・シーサイド公園・小田子ども広場 ・磯遊び体験 ・年齢に応じた山登り体験 ・生き物の飼育
体力づくり	全園児		<ul style="list-style-type: none"> ・おひさまタイム(マラソン・体操)・集団遊び ・園庭(鉄棒・雲梯・ジャングルジム) ・ボール遊び(サッカー・ドッジボール)・縄跳び ・砂、土、水遊び ・竹馬 ・一輪車 ・長縄とび
習字の活動	5歳児	持田 護 先生	<ul style="list-style-type: none"> ・6月から2月まで月1回行った。 (毎月講師の先生に手本を書いてもらい、撮影したものを園児が見ながら活動を行う) ・活動時間の間、正座の姿勢を保ち、集中して取り組む。 ・道具の大切に扱ったり、準備や片付けを自分でする。

夏の特別活動	5歳児		<ul style="list-style-type: none"> ・例年長児が夏に行っている、お泊り保育にかえて(新型コロナウイルスの影響で、活動を縮小して計画)、行った。地域の自然体験、夏ならではの水遊び、暗やみ探検等、夕方までを計画して行った。
太鼓の活動	5歳児	山根浩先生	<ul style="list-style-type: none"> ・太鼓に対する心構えを知り、姿勢を保ち集中して取り組む。 ・リモートで講師の先生に指導してもらい、太鼓を打つ ・12月のキラキラフェスティバルや、2月の誕生会で披露。
銭太鼓の活動	4歳児		<ul style="list-style-type: none"> ・職員が銭太鼓を習い園児に指導する。 ・銭太鼓に対する姿勢や心構えを知り、曲に合わせて打つ。 ・12月のキラキラフェスティバルや3月の誕生会で披露。
絵本の読み聞かせ	0歳児から4歳児		<ul style="list-style-type: none"> ・週1回(木)絵本の貸し出し ・状況によって絵の補充 ・園での読み聞かせの充実
人権・同和教育を視点においた保育	全園児		<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢児とのかかわり ・小動物とのかかわり
食育活動	2歳児以上		<ul style="list-style-type: none"> ・園児が夏野菜の栽培をしたり生長を観察したりし、収穫をする。 ・収穫した野菜を給食に取り入れ、味わう経験をする。 ・芋苗植え、収穫(給食、おやつで使用) ・さんまパーティー・もちつき等
あいさつ運動 たきっこウイーク	3・4・5歳児	小中学校との連携を図りながらあおこなう。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの関係で、取り組める月に、年長児が玄関であいさつ運動に取り組んだ。 ・たきっこウイークは、毎月第1週に実施 親子でがんばり表に記録。 ・6時30分に起床し生活リズムを整える ・保護者と連携(朝食を食べること) お手伝い ・テレビ視聴を少なくし家族のふれ合いをもつ

令和4年度 給食の取り組み

1. 特別献立

月	特別献立	健康カミカミメニュー	弁当日	青空給食	ふるさと食の日
4月	入園進級おめでとう献立 26日	19日	21日	28日	12日
	4月の誕生会献立 20日				
5月	5月の誕生会献立 20日	24日	13日	26日	17日
6月	6月の誕生会献立 22日	15日		16日	6日
7月	七夕献立 7日	26日			13日
	年長児特別活動メニュー 8日				
	土用の丑の日献立 22日				
8月	7月、8月の誕生会献立 18日	30日			17日
9月	お月見献立 9日	28日	27日	8日	20日
	9月の誕生会献立 14日				
10月	さんまパーティー 11日	27日	7日	13日	21日
	10月の誕生会献立 19日				
11月	年長児希望献立		11日	17日	
	こども園まつり 11日				
	11月の誕生会献立 22日				
12月	クリスマスメニュー21日	22日	7日		14日
	12月の誕生会献立 15日				
1月	もちつき会 20日	26日	4日		12日
	1月の誕生会献立 18日				
2月	節分会メニュー 3日	14日	17日		6日
	2月の誕生会献立 22日				
3月	ひなまつり&3月の誕生会献立 3日	6日		15日	14日

2. 取り組みについて

- ・未満児クラスにおいて、成長による咀嚼力の個人差が大きいとため個別対応できるようキッチンばさみや適当な食具の提供を行った。また調理工程によっては噛めないものもあり、軟らかく茹でるなどクラスによって適した対応を行った。
- ・0、1歳クラスにおいて、園内で食物アレルギー反応が出ないよう未経験食材調査票を作成し、未経験の食材は提供しないようにした。一覧表作成し、厨房と0歳児クラスは共有するようにした。
- ・かたら団子作りはコロナ感染防止のため保護者参加を中止。かたらの葉は職員が取りに行ったものを使用し、かたら団子としておやつで提供した。日本の伝統である行事食であり、由来なども伝えることができた。
- ・年長児特別活動ではコロナが増えてきていたため、短時間開催で夕食の提供はなかった。昼食のピザ作り、おやつを特別なものにして、限られた中で特別メニューを提供することができた。
- ・夏野菜の栽培を各クラスで行い、素材の味を生かした味付けをし各クラスで食べたり、給食で提供した。さつま芋の収穫では40kg採れ、1つ1つが大きく、行事や毎日の献立で使用した。
- ・毎月、誕生会に合わせて誕生会特別メニューを提供し、見た目を楽しめるように工夫して提供した。おやつにはバースデーケーキを提供し、1日を通して誕生月の園児をお祝いすることができる雰囲気になるように心がけた。玄関に写真を飾っていたが、送迎時に密になるので掲示物も中止したため、代わりに伝えられる方法を検討していく必要がある。
- ・毎月食育だよりを配布することで、食の重要性や、子どもの健康促進に役立つこと、また教養についても発信し、家庭でも意識してもらえよう働きかけた。
- ・誤飲窒息事故が起きないように、球体のものは1/4カット、または1/2カットにするか、つぶして使用した。また、弁当日にカットしていない家庭が多く、弁当日の前日にはカットのお知らせと模型を製作して伝えるようにした。
- ・コロナ感染状況をみて今年度は11月に年長児希望献立を取り入れた。

令和4年度 避難訓練実施報告書

実施日	設定	時間	ねらい	反省
4.27	火災	10:30	<p>○非常ベルの音と放送を聞きその意味や避難の仕方を知る。(園児)</p> <p>○非常ベルの音と放送に慣れる。(園児)</p> <p>職員は避難誘導、連携などを確認する。(職員)</p>	<p>年度初めの訓練だったが、訓練前に事前教育をしたことで、どのクラスも落ち着いて避難することが出来た。乳児は、火災のベルの音に驚く姿もあったので安心できるような声かけをしながら、スムーズな避難につなげていきたい。</p>
5.25	水害	10:00	<p>洪水時の安全な避難の仕方を知り、保育者の指示に従い、落ち着いて避難する。(園児)</p> <p>洪水時の安全な避難経路・場所を確認するとともに、子どもの正確な人数把握と警報などの情報収集を職員で連携を取りながら迅速に行う。洪水時の情報収集の方法や、保護者への迅速な連絡方法の確認を行う。(職員)</p>	<p>昨年の反省を生かし、子どもたちに洪水のイメージが伝わるように、避難時の放送では、大雨の効果音を流す等して訓練を行った。やはり、子どもたちに大雨のイメージが伝わり効果的な訓練となった。また、職員は浸水対策のシミュレーションも行うことが出来た。</p>
6.23	地震 火災	10:10	<p>地震や火災発生時の避難の仕方を知り、保育教諭の指示に従い、落ち着いて避難する方法を知る。(園児)</p> <p>地震や火災発生時の安全な避難経路、場所を確認するとともに、子どもの人数や状況把握を迅速に行う。(職員)</p> <p>職員同士で連携を図り、役割を確認したうえで、一人一人が速やかに行動する。(職員)</p>	<p>どのクラスも落ち着いて訓練をすることが出来た。「おはしも」については、子どもたちもよく覚えていたが、今後も繰り返し伝えていきたい。また、通報訓練では、どんなことを聞かれるか事前に確認をとり、どの職員でも対応できるようにしていきたい。</p>
7.19	不審者	10:00	<p>保育教諭の指示に従い、避難する方法を知る。(園児)</p> <p>不審者発見に素早く対応し、園児の安全確保を行う。(職員)</p> <p>職員同士で連携を図り役割を確認したうえで一人一人が速やかに行動する。(職員)</p>	<p>昨年の反省をもとに計画を立て、職員への事前連絡なしの訓練を行う。複数担任が1人担任クラスの応援に行ったり、給食室の職員が乳児クラスの補助に入ったりした。すぐに対応できた部分と時間がかかってしまう部分があったので、課題の対応をしていきたい。</p>
8.23	地震	17:40	<p>地震発生時の避難の仕方を知り、担任以外の保育教諭の指示に従い、落ち着いて避難する方法を知る。(園児)</p> <p>地震発生時の安全な避難経路、場所を確認するとともに、子どもの人数把握、状況把握を迅速かつ確実に行う。(職員)</p> <p>職員同士で連携を図り、役割が確認したうえで、一人一人が速やかに行動する。(職員)</p>	<p>職員数が少ない時間帯で、担任以外の遅番職員の対応となるが、子どもたちがしっかりと職員の指示に従い、スムーズに避難ができた。また、異年齢の合同保育時には、防災頭巾等も他年齢の物を臨機応変に代用することも必要なので、しっかり対応していきたい。</p>
9.16	地震・津波 (原発事故)	9:30	<p>○地震、津波、原発事故発生時の安全な避難の仕方を知り、保育教諭の指示に従って、迅速に避難する。(園児)</p> <p>園児の安全を確保し、正確な人数確認を行い、職員間の連携・迅速な対応の仕方を身に付ける。(職員)</p>	<p>原発事故はどういうものかということ等を子どもたちに伝え、自分の身を守るための訓練をしっかり行っていきたい。また登園して間もない時間での訓練では、人数把握が難しいがしっかり連携を取って対応した。</p>

11.5 (10月分)	台風 (水害)	10:30	洪水時の安全な避難の仕方を知り、保育者に従い、落ち着いて避難する。(園児) 洪水時の安全な避難経路・場所を確認するとともに、子どもの正確な人数把握と警報などの情報収集を職員で連携を取りながら迅速に行う。(職員) 洪水時の情報収集の方法や、保護者への迅速な連絡方法の確認を行う。(職員)	土曜日の限られた職員体制の中での訓練では、緊急連絡先の持出しなど、役割分担をその場で確認することが求められるので出勤職員で対応する。また、二次避難を伴う状況では、素早い情報収集と判断が求められることを再確認しておくようにしたい。
11.15	地震 火災 津波	11:00	地震、火災、津波発生時の安全な避難の仕方を知り、保育教諭の指示に従って、迅速に避難する。(園児) 職員間で連携を取り、地震、津波、火災の状況確認を行う。(職員) 園児の安全確保をし、正確な人数確認を行い、職員間の連携・迅速な対応の仕方を身に付ける。(職員)	地震・火災・津波と立て続けに状況が変化していく災害に対して、迅速に状況を把握し、的確な判断で、園児を避難誘導できるように職員が常に連携を取ることが、日頃の生活から必要であると改めて感じた。また、今回のように感染症流行中の対応等もシュミレーションしていきたい。
12.17	火災	10:40	土曜日の合同保育で限られた人数の中で、担任以外の保育教諭の指示従い、落ち着いて避難する。(園児) 人数把握を迅速かつ確実に進行。その後、職員に迅速に連絡網をまわし、情報を正しく伝える。(職員)	土曜希望保育中の訓練であった。勤務の職員で役割分担をしてスムーズに避難誘導が出来た。緊急連絡先の持出しについては、子どもの動きと共に持ち出す等、どんな時でも対応できる準備をしておきたい。
1.12	火災	7:30	朝の慌ただしい中でも、担任以外の保育教諭の指示に従い落ち着いて避難する。(園児) 職員の人数が少ない時間帯の災害発生に対し、登園してきた園児の安全確保、正確な人数確認、職員間の連携等迅速な対応の仕方を身に付ける。(職員)	開園直後の訓練ということもあって、登園している園児はいなかった。早番の職員3名での対応の中、朝の受け入れをする1歳児保育室で、避難に必要なヘルメット等が素早く準備できるように確認しておきたい。
2.21	不審者	10:00	紙芝居を用いて、不審者に会った時の約束等を子どもと考えたり、確認したりする。(園児) 保育教諭の指示に従い、避難する方法を知る。(職員) 不審者の発見に素早く対応し、職員同士で連携を図り子どもの安全確保を行う。(職員) 職員間で役割を確認したうえで、一人一人が速やかに行動する。(職員)	園長の知り合いを装って不審者が来る。対応した職員が、対応中に不審な点を確認し、今年度全職員が身に付けることにした事で園内の職員に知らせた。その後、内線等を利用し、すすすく棟の職員にも周知したが、様々な状況が想定される中、的確な判断と連携が出来るように訓練をして冷静な対応が出来るようにしたい。
3.22	地震 火災 津波	10:30	地震、津波、火災発生時の安全な避難の仕方を知り、保育教諭の指示に従って、落ち着いて避難する。(園児) 職員間で連携を取り、地震、火災や津波の状況確認を行う。(職員) 園児の安全を確保し、正確な人数確認を行い、職員間の連携・迅速な対応の「仕方を身に付ける。(職員)	地震から火災、津波発生想定訓練をする。年度末ということもあって、どのクラスも落ち着いて避難出来た。また、年長児は卒園後の希望保育ということで、人数把握に関して職員がいつも以上に連携をとる必要があった。どんな状況にも対応できるように、日頃から訓練していきたい。

令和4年度 定例会

○ 所長会

月・日	場 所	内 容
4月21日	ZOOM会議	出雲市より新年度の異動挨拶と、行政説明・各委員会からの報告
5月26日	ZOOM会議	出雲市より行政説明・各委員会からの報告
6月22日	出雲科学館	出雲市より行政説明・各委員会からの報告
7月25日	ZOOM会議	出雲市より行政説明・各委員会からの報告
8月19日	ZOOM会議	出雲市より行政説明・各委員会からの報告・防災対策員会主催研修
9月21日	縁結び交流館	出雲市より行政説明・各委員会からの報告・調理担当者部会県大会中間発表
10月19日	縁結び交流館	出雲市より行政説明・各委員会からの報告・子どもフェスタについて
11月16日	縁結び交流館	出雲市より行政説明・各委員会からの報告・R5年度入所確認書類等について
12月22日	ZOOM会議	出雲市より行政説明(医療的ケア児について、R5年度出雲市保幼小交流の日・安全計画策定)
1月23日	くにびきホール	出雲市より行政説明・各委員会からの報告
2月15日	縁結び交流館	出雲市より行政説明(R5年度予算内示状況等)・各委員会からの報告
3月15日	出雲科学館	出雲市より行政説明・年中児発達相談について・各委員会からの報告・退職挨拶等

○主任会

月・日	場 所	内 容
4月15日	ZOOM会議	諸連絡、各担当者ごとの話し合い
5月19日	ZOOM会議	理事会の報告、各担当者ごとの話し合い
6月9日	ZOOM会議	諸連絡、各担当者ごとの話し合い
7月8日	ZOOM会議	諸連絡・いずも子どもフェスタ(仮)について、その他
8月8日	ZOOM研修	主任研修「コロナ禍でも子どものより良い成長発達を促す方法とは」朱鷺会館より
9月15日	ZOOM研修	中止
10月4日	長浜コミセン	諸連絡・いずも子どもフェスタについて、各担当者ごとの話し合い、報告
11月8日	カミアリーナ多目的室	諸連絡・各係の話し合いと報告
12月7日	出西コミセン	諸連絡・フェスタについて・各担当者ごとの話し合い
1月18日	出西コミセン	諸連絡・各担当者ごとに今年度の反省・事業報告・その他
2月7日	長浜コミセン	諸連絡・来年度の係り決め・引継ぎ・その他
3月7日	長浜コミセン	令和4年度の振り返り・令和5年度係りでの話し合い(活動計画の作成)

○調理担当者部会

月・日	場 所	内 容
4月20日	ZOOM会議	R4年度事業計画(案)、収支予算書(案)について
5月17日	ZOOM会議	理事会報告、給食費について、衛生講習会について
7月14日	高浜コミュニティセンター	定例会 中止
8月24日	縁結び交流館	講演会「子どもの咀嚼について」
9月28日	長浜コミュニティーセンター	グループ会
10月27日	縁結び交流館	保健所栄養士さんとの交流会
11月		書面報告(交流会資料、食事だよりの配布、部会名簿について)
1月19日	縁結び交流館	欠席(衛生講習会)
2月20日	縁結び交流館	欠席
3月13日	高浜コミュニティセンター	欠席

・令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大状況時においても、感染対策を講じながら対面開催が所長会においては特に増えた。主任会・調理担当者会は、中止やZOOM会議にかえて開催となった月がたくさんあったが、年度の後半には対面での会も増え、定例会の内容の他、他園の様々な情報交換が出来て良かった。

・所長会も、主任会も研修や県大会等の当日に、当事者や関係者に新型コロナウイルスの影響を受けることがあったが、出席できる職員で臨機応変に対応して行った。

令和4年度 交流の取り組み

小学校・中学校交流

新型コロナウイルス感染症感染防止の観点より、交流は中止する。

○年中児そだちの応援シートについて

・年中児そだちの応援シートを活用し、就学先の小学校と連携をとった。また、町内の多伎小学校とは、令和4年度も4歳児アンケートにもとづき、園児の活動のを見ていただいたり、連絡会を行って、連携を取ることが出来た。

高齢者との交流（法人内、地域の高齢者クラブ）

月・日	活動内容	参加年齢
・新型コロナウイルス感染防止のため、交流を中止とした。		

・法人内、地域の高齢者クラブとの交流を新型コロナウイルス感染症感染防止の観点より、中止とした。

地域の事業に参加

月・日	活動内容	参加年齢
10月29～30日	多伎町文化祭作品展示	全園児
2月10日	多伎文化伝習館作品展	全園児
2月20日	年長児交通安全教室	年長児

・今年度も、音楽祭は中止となり、文化祭のみに参加した。
・今年度は、文化伝習館の作品展が再開し参加した。
・年長児の交通安全教室には、コミセン主催により、交通安全に関するDVDを教材として提供してもらい、自園で交通安全教室を行った。時期も就学前の2月に行い、より交通安全への意識へつながった。

○保育実習などについて

・保育体験、保育実習に関しては新型コロナウイルス感染防止の観点より、受け入れをしなかった。
・中学校の保育体験の一環として、生徒が作った手作りおもちゃを園児が遊びに取り入れ、遊ぶ様子を写真などで伝える交流を行った。

令和4年度事業報告

月	内 容
4月	始業式(8日) 入園式(中止) 誕生会(20日) 眼科検診(20日) 職員会議(22日) 避難訓練(27日)
5月	検尿(10日) 職員会議(16日) 芝すべり(19日) 苗植え(20日) 誕生会(20日) 避難訓練(25日) 5歳登山(28日)
6月	検尿予備日(2日) かたら団子作り(9日) 4.5歳海遊び(7日) 内科検診(15、16日) 職員会議(17日) 誕生会・耳鼻科検診(22日) 避難訓練(23日) 4歳児個人面談(25日～) プール開き・歯科検診(29日)
7月	巡回相談(6日) 誕生会(15日) 不審者訓練(29日) 終業式(20日) 1号認定児夏季休業(21日)
8月	夏季希望保育(12日～15日) 誕生会(19日) 職員会議(19日) 避難訓練(23日) 年長児夏の特別活動(25日)
9月	始業式(1日) 巡回相談(6日) 2歳児公開保育(13日) 誕生会(14日) 1歳児公開保育(15日) 避難訓練・職員会議(16日) 運動会リハーサル(27日)
10月	運動会(1日・3歳以上) 5歳児登山(7日) さんまパーティー(11日) 0歳児公開保育(12日) 3.4歳児登山(13日) 芋ほり(17日) 誕生会(19日) 避難訓練(28日) 職員会議(20日) 多伎町作品展(29日)
11月	歯科検診(9日) こども園祭り(11日) 内科検診(16日) 職員会議(18日) 誕生会(22日)
12月	キラキラフェスティバル(10日) 誕生会(15日) クリスマス会(22日) 終業式(23日) 1号認定児冬季休業(26日) 終業式(24日) 避難訓練(25日) 保育終了(28日) 年末休暇(29日～)
1月	平常保育開始(4日) 始業式(10日) 避難訓練(12日) 誕生会(18日) もちつき会・職員会議(20日)
2月	年長児雪遊び(2日) 節分会(3日) 職員会議(18日) 年長児交通安全教室(20日) 避難訓練(21日) 誕生会(22日) お別れ会(28日)
3月	誕生会・ひな祭り会(3日) 卒園式(18日) 避難訓練(22日) 修了式(24日) 春季休業(27日) 保育修了(29日) 希望保育(30日・31日) 新入園児面接(個別対応)

あいさつ運動(毎月1日) たきっ子ウイーク(毎月1週目)

習字の日・和太鼓・銭太鼓・体操については、リモート等で行った。

令和4年度 地域子育て支援センター事業報告書

月	内容・テーマ	参加人数	月	内容・テーマ	参加人数
4	新型コロナウイルス感染症感染者確認に伴う一部臨時休園のため、中止。		10	風船やボールで遊ぼう	4
	新型コロナウイルス感染症感染者確認に伴う一部臨時休園のため、中止。			散歩に行こう	0
	こども園で遊ぼう	2		すくすくハッピー広場	2
	絵本を読もう	2		散歩に行こう	2
	体を動かして遊ぼう	0		触れ合い遊びを楽しもう	0
	あかちゃんとおかあさんのつどい	8		園庭で遊ぼう	2
	風船で遊ぼう	7		あかちゃんとおかあさんのつどい	4
	こいのぼりを作ろう	9		新型コロナウイルス感染症感染者確認に伴う一部臨時休園のため、中止。	
5	園周辺の散歩に行こう	2	11	散歩に行こう	0
	触れ合い遊びを楽しもう	5		新型コロナウイルス感染症感染者確認に伴う一部臨時休園のため、中止。	
	すくすくハッピー広場	0		すくすくハッピー広場	2
	園周辺の散歩に行こう	7		木の実で遊ぼう	2
	体を動かして遊ぼう	6		親子読書を楽しもう	0
	制作「おもちゃを作って遊ぼう」	7		スタンプ遊びを楽しもう	6
	あかちゃんとおかあさんのつどい	16		あかちゃんとおかあさんのつどい	6
	新聞紙で遊ぼう	7		体を動かして遊ぼう	4
6	園周辺の散歩に行こう	7	12	木の実で遊ぼう	8
	風船で遊ぼう	6		触れ合い遊びを楽しもう	3
	すくすくハッピー広場	7		すくすくハッピー広場	2
	触れ合い遊びを楽しもう	5		クリスマスの飾りを作ろう	8
	絵本や紙芝居を楽しもう	5		風船やボールで遊ぼう	4
	体を動かして遊ぼう	2		クリスマス会	17
	あかちゃんとおかあさんのつどい	7		にこにこあかちゃん相談(あかちゃんとおかあさんのつどい名称変更)	0
	作って遊ぼう	7		体を動かして遊ぼう	2
7	小麦粉粘土で遊ぼう	4	1	好きな遊びを楽しもう	0
	新型コロナウイルス感染症感染者確認に伴う一部臨時休園のため、中止。			ボールで遊ぼう	2
	すくすくハッピー広場	0		すくすくハッピー広場	0
	水に触れて遊ぼう	0		触れ合い遊びを楽しもう	0
	運動遊びを楽しもう	0		作って遊ぼう	0
	水遊びのおもちゃを作ろう	0		親子読書を楽しもう	0
	あかちゃんとおかあさんのつどい	2		にこにこあかちゃん相談	0
	水に触れて遊ぼう	3		新聞紙や広告紙で遊ぼう	2
8	風船で遊ぼう	0	2	豆まきごっこを楽しもう	0
	水に触れて遊ぼう	2		風船で遊ぼう	2
	すくすくハッピー広場	0		すくすくハッピー広場	3
	触れ合い遊びを楽しもう	2		触れ合い遊びを楽しもう	2
	うちわを作ろう	0		体を動かして遊ぼう	0
	水の感触遊びを楽しもう	7		おひなさまを作ろう	6
	あかちゃんとおかあさんのつどい	4		にこにこあかちゃん相談	12
	小麦粉粘土で遊ぼう	5		新聞紙や広告紙で遊ぼう	0
9	感触遊びを楽しもう	7	3	作って遊ぼう	0
	台風11号接近のため、市内子育て支援センター臨時休所			風船やボールで遊ぼう	4
	すくすくハッピー広場	0		すくすくハッピー広場	0
	親子読書を楽しもう	5		親子読書を楽しもう	2
	音の出るおもちゃを作って遊ぼう	2		体を動かして遊ぼう	2
	体を動かして遊ぼう	2		散歩へ出かけよう	4
	あかちゃんとおかあさんのつどい	2		にこにこあかちゃん相談	4
	散歩に行こう	5		好きな遊びを楽しもう	0

(取り組みについて)

- ・今年度も新型コロナウイルス感染症に翻弄され、開所できない日があったり、クッキングやお茶タイムの中止など制限の多い一年ではあったが、保護者の方も理解を示し、短時間でも参加した親子には楽しく過ごしてもらえたようにした。
- ・活動は参加する子どもの年齢を考慮し、なるべく低年齢児が安全に楽しめるような内容にした。また、触れ合い遊びや親子読書など親子で関わって楽しめる内容や子どもの成長が残せるような制作を数回ずつ取り入れるようにした。好評だったので、来年度も取り入れていきたい。
- ・室内の活動が多かったが、普段保護者さんから砂遊びをする機会が少ないとの声も聞かれたので、園の行事等で園庭が空いている時には園庭に出たり、周辺散歩など戸外の活動に変更したりすることもあった。
- ・利用者の中には在園児の弟妹やこども園に入所を控えている子もいるので、園の生活や様子、持ち物など事前に知りたいことをお伝えしたり、質問に丁寧に応えたりして気軽に相談できる雰囲気作りを心がけた。

保護者の皆様

保護者アンケートの結果について

多伎こども園
園長 加地妙香

今年度も、こども園の活動についてアンケートにご協力いただきありがとうございました。大変遅くなりましたが、下記の通り、アンケート集計結果が出ましたので報告致します。

多伎こども園の取り組みについて

(A・・・そう思う、B・・・やや思う、C・・・あまり思わない、D・・・思わない E・・・わからない)

	項目	A	B	C	D	E	肯定率
1	子どもはこども園に行くのを楽しみにしている。	50	26	1		4	96%
2	こども園は、目指すこども園像の実現に向けた取り組みが行われている。	45	27	2	3	2	91%
3	こども園は、園の特色や実態を活かした教育活動が行われている。	43	43	4	1	5	84%
4	職員は、一人一人の子どもをよく理解し、子どもの意欲を引き出し、自信がもてるように心がけている。	53	23	1	2	1	96%
5	こども園では、子どもにとって豊かな体験ができる教育の場や活動が工夫されている。	52	17	2	1	4	87%
6	子どもは自分でできる事は、自分でしようとしている。	43	31	3		2	94%
7	子どもは、子ども同士または知っている人に会った時にあいさつをしている。	32	24	11	2	3	71%
8	子どもは、約束やきまりを守ろうとしている。	40	28	2	1	7	86%
9	子どもは、友達とのかかわりの中で、思いやりの心や優しい心が育ってきている。	48	26	1		3	94%
10	子どもは、飼育栽培を通して生命を大切に作る心が育ってきている。	38	22	3		11	76%
11	こども園では、行事や活動が工夫されている。	48	18	1	5	4	84%
12	こども園では、健康・安全について十分な配慮がされている。	54	21			1	95%
13	こども園では、子どもの個人に関する情報が守られている。	60	13			6	92%
14	こども園からの緊急連絡がスムーズに伝わるような仕組みになっている。	61	13			3	94%
15	こども園の施設・設備は、子どもが生活しやすいように整えられている。	61	12			4	92%
16	こども園と保護者、こども園と地域の協力関係ができています。	46	18	7	6	2	81%
17	こども園からのお知らせ、学級の様子等、必要なことをわかりやすく伝えている。	55	17	9	2		91%
18	こども園には、子どもに関する相談が気軽にできる雰囲気がある。	51	22	8	3	1	92%

○各項目共に、肯定率(A+B よいという意見)がほとんどで、よい評価をいただいたと考えます。(一般的には、70%を越すとかなりよい評価といわれています)
○比較的評価が低かった項目については、全職員で話し合い、改善できるように努力していきたいと考えます。また1については、100%になるように、ご家庭と協力しながら、取り組んでいきたいと思っております。
○昨年に続き、コロナ禍による活動縮小等でご期待に添えない部分が多々あり、申し訳ありませんでした。今後も様々な状況下でも、最善の取り組みとなるよう努めていきたいと思っております。
○多伎こども園は、めざすこども像(自己肯定感・心・元気な体・基本的な生活習慣・意欲を育む)を目標に保育をしておりますが、良いアイデアがあればご意見くださいという自由記述欄には、コロナ前に行っていた活動を再び行って欲しい、園外のイベント等に参加する、他園の園児との交流をしてはどうか等様々なご意見をいただきました。皆様にいただいた貴重なご意見を大切に受け止め、日常を守りながら、改善出来る所は改善していきたいと思っております。
その他、多くの労いのお言葉やはげましのお言葉等をいただきました。職員一同気持ちを新たに次年度も教育保育を行っていきたく思っております。また、今後も保護者の皆様のご意見を大切に、園運営をしていきたいと考えておりますので、よろしくお願ひ致します。

ご家庭の取り組みについて

	項目	A	B	C	D	E	肯定率
1	早寝・早起き・朝ごはん等、子どもに規則正しい生活をさせている。	25	39	8	1		81%
2	子どもに本の読み聞かせなどを行っている。	29	28	15	1		72%
3	子どもと話したり遊んだりする時間をとるようにしている。	37	33	1	1		87%
4	テレビ・ゲームの内容や時間をきちんと指導している。	21	26	18	5	2	59%
5	あいさつ・言葉遣い・片付けなどしつけに力を入れている。	18	38	12	1	4	71%
6	何でも買い与えないように気をつけている。	25	34	11	25	1	75%
7	子どもは睡眠時間を9時間以上はとっている。	33	26	11	3		75%
8	出来ることは自分でさせるようにしている。	33	30	7		3	80%
9	運動・食べ物など健康づくりに気をつけている。	9	38	3	2		86%
10	こども園からの便りは必ず読む。	46	13	10	3		75%
11	こども園や保護者会活動に協力的である。	24	22	20	7		58%
12	子育てについて悩むことが多い。	51	20	1	1		90%

今回も園のアンケートにあわせ、家庭での取り組みについても回答していただきました。改善すべき点が見つかった場合は、今一度ご家庭で話し合ってください、工夫しながら日々の生活に取り組んでいただけることを願っております。
項目12の「子育てについての悩み」は、園の方でも、個人面談などを計画していきますので、保護者の皆様と一緒にお子さんの子育てについて取り組んでいきたいと考えております。どうぞお気軽に声をかけてください。よろしくお願ひいたします。